

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

- ①「連結財務諸表に関する会計基準の改正による企業の行動への影響」
- ②「エコカー減税が新車販売台数に与える影響」
- ③「ふるさと納税制度－受入額に関する現状調査並びに自治体への影響力－」
- ④「人口動態と食料品業界の関連性」
- ⑤「女性役員の登用による影響－企業の業績は上昇するのか－」
- ⑥「IFRSの導入に伴う有給休暇引当金計上の実態と影響力」
- ⑦「アベノミクスにおけるトリクルダウン効果」

（すべて 2015 年度 卒業論文）

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

『新・企業価値評価』（伊藤邦雄著、日本経済新聞社）、『会計基準の研究』（斎藤静樹、中央経済社）を用いて、輪読を行っています。前者では、企業価値評価の手法や財務諸表分析を、後者では、現行の会計基準と会計理論に関する研究を学んでいます。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

- ① 公認会計士、税理士などの先輩が多数います（約3割）。
- ② 次年度で二十二期を迎える長寿ゼミです。
- ③ 監査法人説明会・懇親会では他の会計系ゼミと交流しています。
- ④ ゼミ活動には余り縛られない自由な学生生活ができます。